

国内拠点 大幅拡充

介護・ITにも人材派遣

ウイルグループ、基盤強化

ウイルグループは国内外で、人材派遣などの事業基盤を拡充する。国内営業拠点を2020年3月期までに、現在の63拠点から約70%増の105拠点到増やす。工場向け人材派遣などの主要3事業を強化する。同時に介護分野の人材派遣や高度なIT人材の紹介、東南アジア諸国連合（ASEAN）での人材派遣といった新たな事業に力を入れる。これにより20年3月期には、売上高を16年同期比2・2倍の1000億円に引き上げを目指す。

ウイルグループが進める事業基盤強化		
国内	営業拠点	20年3月期までに約70%増の105カ所に拡充
	「ハイブリッド派遣」	常駐社員と派遣スタッフをチームとして派遣し現場管理を徹底
海外	東南アジア諸国連合	シンガポール、ミャンマー、マレーシアなどで人材派遣といった新事業
新事業創出	ベンチャーキャピタルを通じた投資やM&A	

ウイルグループは家電量販店などの販売員、コールセンターオペレーター、工場の軽作業員の各派遣・請負を主要3事業と位置づけ、全社売上高の9割近くを占める。今後、営業拠点拡充と併せて、常駐社員と派遣スタッフをチームとして派遣し、現場管理を徹底する「ハイブリッド派遣」を強化。顧客からの信頼度を高めて、より利益率の高い業務請負への移行を狙う。

新たな事業の柱として育成する介護人材派遣とIT人材紹介は、3年前に始めた。16年3月期には介護人材派遣で売上高26億円、企業幹部クラスのIT人材紹介で160人の実

績を上げた。また、海外事業は11年に初めてシンガポールに進出。15年5月にミャンマー、16年5月にマレーシアに進出し、16年3月期は9億円を売り上げるまで成長した。

このほか、人材サービス以外の事業創出にも力を入れる。ベンチャーキャピタルを通じた投資やM&A（合併・買収）などの事業も一定規模に育て、経営基盤を固める。